



【第4回学校運営協議会を開催しました！】

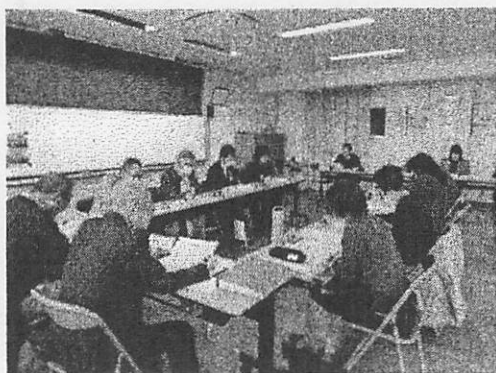
2月17日(火)、中郡中会議室にて第4回学校運営協議会が開催されました。

学校運営協議会では、地域住民や保護者が委員となり、さまざまな立場から学校に関することについて、意見交換・情報交換が行われます。

今回の主な熟議内容は、学校関係者評価と学校運営協議会の自己評価です。

学校関係者評価について

学校関係者評価について委員同士で話し合い、さまざまな意見が出されましたので紹介します。



- ・いじめの件数が減ったことはとても大きな成果。
- ・いじめをなくすために、生徒が主体となって動いている。
- ・キャリア教育について、保護者は心配な面もあるようだが、子ども達は将来を見通して考えている。
- ・SNS からの偏った情報だけだと、他者の意見を受け入れられなくなりそうで心配。他者の意見をどう取り入れるかを考えていただけると、子ども達の視野も広がる。
- ・ゲームやテレビ等の誘惑で読書する機会が減っているのでは。
- ・子どもや保護者は、家庭では宿題だけやればよいという意識かもしれないが、先生達はもっと高いものを求めていることを伝えてはどうか。
- ・自宅付近を通る小中学生に挨拶すると、大抵の子は挨拶を返してくれる。
- ・不登校の子、別室登校の子いろいろな子がいるが、先生方にはどの子も置き去りにせず、親身になって考え、関わってもらいたい。
- ・道徳の授業内容の紹介や良い本の紹介をするなど、先生から保

護者への PR を積極的に行った方がいい。

- ・保護者に伝えるには、道徳の授業を保護者に公開する時間が必要だと思う。

学校運営協議会の自己評価

令和7年度の学校運営協議会を振り返り、委員の皆さんには事前に自己評価をしてもらい、学校運営協議会としての評価をしました。

<評価項目1>学校運営の基本方針について熟議することができたか。⇒ よくできた

- ・学校運営の基本方針について、ランドデザインをもとに、学校長の提案を受けて熟議することができた。
- ・「いじめ防止基本方針」についても具体的に説明していただき、各委員からも多くの意見が出て熟議できた。

<評価項目2>承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動に充実につながる学校支援活動などについて熟議することができたか。⇒ よくできた

- ・「総合的な学習の時間」の充実に向けた地域人材の活用について、昨年度の反省をもとに課題を明確にして学校との協力体制について熟議した。
- ・3学年を見通したシステム構築を進めることができた。

<評価項目3>協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。⇒ 行った

- ・学校HPで議事録が掲載され、ブログでも地域の方が参加した「総合的な学習の時間」の紹介がされており、情報発信は一定程度できた。
- ・地域住民に対する情報発信は、検討の余地がある。

<評価項目4>今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- ・地域と協働して学校支援の場を拡げるとともに、より多くの地域の方が参加し、子供達の学校生活にサポーターとして応援してくれるよう、「巻き込む力」をつけていきたい。
- ・学校の応援団として協力体制を強固なものにしたい。

～令和7年度の学校運営協議会は、第4回をもってすべて終了しました～

今年度、学校運営協議会の委員として活動していただいた9名は下記の通りです。



<委員氏名> ※敬称略

- ・高井 昭(会長)
- ・本間 義章(副会長)
- ・山下 功
- ・村木 富代
- ・川島 博美
- ・杉本 泉
- ・河合 洋子
- ・小杉 敬治郎
- ・和田 健吾

学校運営協議会は年間4回開催されています。会議録が学校ホームページに掲載されていますので、ぜひご覧ください。また、協議会は傍聴も可能です。傍聴希望の方はホームページで日時をご確認の上、中郡中までご連絡をお願いします。今後も皆様のご協力をよろしくお願いいたします。